

平成29年度

事業報告書

一般財団法人地域社会ライフプラン協会

平成 29 年度 事業 報告 書

次に掲げる事業について、各地方団体をはじめ会員各位等のご協力を得て、円滑に事務を進めるとともに充実した事業展開を行うことができた。

1 ライフプランセミナー、講演会等の開催

(1) 地方団体等主催セミナー及び事業の支援

ア シニア災害ボランティアシンポジウム等事業

東日本大震災では、数多くのシニアあるいは退職者の方々がボランティアとして活躍された。また、今日、被災地では復興事業に携わる職員が不足し、全国の自治体から応援の職員を派遣しているが、復興事業が長期化するにつれ、現職公務員の派遣による支援も限界があることから、公務員や民間会社を退職したいいわゆるシニア層で被災地に直接必要な土木、区画整理、用地交渉、福祉などの経験を有する退職者の支援が求められている。

この事業は、公務員をはじめとする退職者の専門的な知識、豊富な人生経験を、災害時における復旧・復興の力として活用する方途について検討するものであり、課題の指摘、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築などについて意見交換を行った。

○ 福岡県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアセミナー」

～国のガイドラインも踏まえた支援のあり方とは？～

② 開催日・会場：平成29年9月1日(金) 八重洲博多ビル11階ホールA

③ 主催：福岡県、当協会

④ 講演1：「『足下に活断層がある!』と知ったとき、どうしますか?」

講演者：宮下由香里氏（産業技術研究所活断層評価研究グループ長）

講演2：「避難(所)生活で犠牲者を発生させないために」

講演者：浅野幸子氏（減災と男女共同参画研修推進センター共同代表）

○ 和歌山県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム in 和歌山」

～いつか来る『その時』のために～

② 開催日・会場：平成29年9月5日(火) 和歌山県立情報交流センタービッグ・ユー 多目的ホール

③ 主催：和歌山県、当協会

共催：和歌山県社会福祉協議会

④ 基調講演：「災害とボランティア～過去の災害現場から～」

講演者：栗田暢之氏（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事）

パネルディスカッション：「地域のボランティア力を高めよう！」

コーディネーター：栗田暢之氏

パネリスト：早稲田眞廣氏（日本防災士会和歌山県支部長）

：奥田修子氏（新宮市社会福祉協議会事務局次長）

：中西哲也氏（私たちの読み聞かせサークル「よみきかせオヤジの会」代表）

○ 三重県との共催

- ① テーマ：「災害ボランティアシンポジウム in 三重」
～高齢化社会での防災ボランティア活動について考える～
- ② 開催日・会場：平成30年1月13日(土) ホテルグリーンパーク津
- ③ 主催：三重県、当協会
共催：三重県社会福祉協議会
協力：特定非営利活動法人みえ防災市民会議
- ④ 講演：「高齢化社会での防災ボランティア活動について考える」
講演者：林 春男氏（防災科学技術研究所理事長）
事例発表：「できることからはじめよう！私にもできる災害
・減災ボランティア」
講演者：浦野 愛氏（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード
常務理事）
意見交換：林 春男×浦野 愛
意見交換進行役：山本康史（特定非営利活動法人みえ防災市民会議議長）

○ 島根県との共催

- ① テーマ：「災害ボランティアセミナー」
～シニア世代の防災ボランティアとして私たちにできること～
- ② 開催日・会場：平成30年1月20日(土) 島根県石見地域地場産業センター
- ③ 主催：島根県、当協会
後援：江津市、島根県社会福祉協議会、江津市社会福祉協議会
- ④ 講演1：「災害激甚化の時代における高齢者のボランティア活動」
講演者：室崎益輝氏（兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授）
講演2：「減災を切り口としたやさしい地域づくり～生涯にわたって災害
と向き合う～」
講演者：小松洋吉氏（東北福祉大学・大学院教授）

○ 愛知県との共催

- ① テーマ：「災害ボランティアセミナー」
いつか来るその時のために～ボランティアの力で災害に打ち克つ～
- ② 開催日・会場：平成30年1月21日(日) 豊田市生涯学習センター小原交流館ホール
- ③ 主催：愛知県、豊田市、当協会
共催：防災のための愛知県ボランティア連絡会、豊田市自主防災会連絡協議会
協力：岡崎市、みよし市、碧南市、西尾市、高浜市、刈谷市、知立市、幸田町
- ④ 講演1：「災害時のボランティア活動～熊本地震、九州北部豪雨などの
現場から～」
講演者：栗田暢之氏（認定特定非営利活動法人レスキューストック
ヤード代表理事）
講演2：「シニア世代の災害ボランティア活動と今後の課題」
講演者：飯田芳幸氏（認定特定非営利活動法人キャンパー代表理事）

イ 被災地派遣初任研修・心のケア事業

東日本大震災で被災した市町村の復旧・復興に携わる職員として期間を定めて採用された任期付職員等に対し、地方自治制度、財務会計制度、守秘義務などの研修を通じ、市町村職員としての基本姿勢や職務遂行上必要な最新の知識を習得することを支援するもので、岩手県及び宮城県において次の研修を実施した。

① 岩手県市町村職員研修協議会

市町村新規採用職員(任期付を含む)研修

第1期 期日:平成29年4月12日(水)～14日(金)

第2期 期日:平成29年4月19日(水)～21日(金)

② 宮城県市町村職員研修所

市町村任期付職員研修

A日程 期日:平成29年7月24日(月)～25日(火)

B日程 期日:平成29年9月14日(木)～15日(金)

また、震災復興業務に従事する任期付職員並びに派遣職員は、用地交渉や担当業務を推進するに当たり、業務手続手法の相違や方言への戸惑いをはじめ、被災の現状を目の当たりにしてどう対処していけば良いのかなど、長期的な仕事の中で膨大な勤務に対する達成感を味わえず、悩みを抱える職員が少なくない。今まで経験したことの無い状況の下で、過酷な復興業務を担当するなどしてストレスが蓄積するため心のケアを行う必要があると、ストレスとの向き合い方や心身の調子を上手に保つ方法を学ぶとともに、同じ境遇にある職員同士で語り合うことにより課題解決の糸口をつかめるように、心身のリフレッシュを兼ねた心のケアを推進するための支援として、岩手県、宮城県及び福島県において次の研修を実施した。

① 岩手県政策地域部市町村課

派遣職員等メンタルヘルスケア研修

第1回 平成29年6月15日(木)～16日(金)(盛岡市)

第2回 平成29年7月6日(木)～7日(金)(盛岡市)

第3回 平成29年8月24日(木)～25日(金)(盛岡市)

② 宮城県市町村職員研修所

他県他市町村派遣職員等メンタルヘルス研修

A日程 平成29年9月11日(月)～12日(火)(東北自治総合研修センター)

B日程 平成29年12月20日(水)～21日(木)(東北自治総合研修センター)

③ 福島県総務部市町村行政課

市町村派遣職員メンタルヘルス研修

第1回 平成29年7月6日(木)(南相馬市)

第2回 平成29年7月11日(火)(郡山市)

第3回 平成29年7月13日(木)(いわき市)

ウ ライフプランセミナーの共催事業

ライフプランセミナーの一層の普及を図るため、地方団体又は共済組合で協会と共催でライフプランセミナーを開催する団体並びに地方団体と協働して地域づくりに取り組んでいる商店街等で働く従業員に対しライフプラン施策を推進する法人を選定し、共催希望の申し込みがあり、採択した54セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や健康づくり等の専門講師や当協会職員及び賛助会員企業社員を講師として無償派遣するとともに、対象者別のライフプランガイドブックの無償提供等の総合的支援を行った。

また、個人型確定拠出年金に関する 46 のセミナーを共催し、無償で講師を派遣するとともに、iDeCo ハンドブックを無償で配付した。

エ 講師派遣事業(無償派遣)

地方団体や共済組合が主催し、参加者が 50 名を超えるライフプランセミナーを支援するため、120 セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や講師として当協会職員及び賛助会員企業社員を無償で派遣した。

オ 小規模ライフプランセミナー開催支援事業

地方団体及び共済組合が主催するライフプランセミナー(上記エを除く。)を支援するため、16 セミナーに対し、当協会職員を講師(講師料無償)として派遣した。

(2) セミナーの開催

ア ライフプラン基礎体験セミナーの開催

ライフプランの円滑な実施に資するため、地方団体及び共済組合の新任の福利厚生担当者を対象に、ライフプランセミナーの企画と運営にかかる基本的知識の習得を目的として、次のとおり開催した。

(東京会場)

- ① 開催日：平成 29 年 7 月 6 日(木)～ 7 日(金)
- ② 会 場：東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町)
- ③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
- 講演 2：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
- 講演 3：「心と体のセルフケア」
講師：崎山みゆき氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)
- 講演 4：「家庭経済設計」
講師：齊藤信吾氏(みずほ銀行)

(大阪会場)

- ① 開催日：平成 29 年 7 月 13 日(木)～14 日(金)
- ② 会 場：梅田スカイビル(大阪市北区大淀中)
- ③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
- 講演 2：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
- 講演 3：「心と体のセルフケア」
講師：崎山みゆき氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)
- 講演 4：「家庭経済設計」
講師：浅田雅弘氏(三井住友銀行)

イ ライフプラン専門セミナーの開催

ライフプランの各分野の専門知識の習得を図ると共に、ライフプランセミナー

開催に資するカリキュラム策定の参考に資するため、地方団体及び共済組合の福利厚生担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 30 年 1 月 19 日(金)
- ② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
- ③ 講演 1：「セカンドライフの生きがい～人生を楽しもう～」
講師：米谷裕夫氏(秋田県職員 0B)
- 講演 2：「認知症の対応～ゆる介護の進め～」
講師：柳本文貴氏(NPO 法人グレースケア機構代表)
- 講演 3：「iDeCo の活用～資産運用と商品選択～」
講師：須原光生氏(金融・投資教育コンサルタント、ファイナンシャルプランナー)

ウ ライフプラン相談業務セミナーの開催

ライフプランについての相談技法の向上、専門知識の習得、相談実例や相談の傾向の把握など、相談業務の充実に資するため、地方団体及び共済組合のライフプラン相談員及び担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 29 年 9 月 8 日(金)
- ② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
- ③ 講演 1：「相談員業務の基礎知識と技法」
講師：久野安代氏(有) 敬愛取締役)
- 講演 2：「メンタルヘルスに関する相談対応」
講師：宮本剛志氏(日本産業カウンセラー協会)
- 講演 3：「老後資金の必要性和 iDeCo の活用」
講師：風呂内亜矢氏(1 級ファイナンシャル・プランニング技能士)

(3) ライフプラン講演会の開催

「失敗から学ぶ」をテーマに、企業、組織としてのあり方について次により講演会を開催した。

- ① 開催日：平成 29 年 5 月 18 日(木)
- ② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
- ③ テーマ：「いい失敗、悪い失敗の境界線。失敗からも成果を最大可する生き方」
講師：鈴木博毅氏(ビジネス戦略、組織論コンサルタント)

(4) 若者ライフデザインに関する調査研究事業

全国の市町村における少子化対策、特に、若年層の定着を図るための諸施策の取り組み支援策の一つとして、当協会が行っている生涯生活設計の充実に資するための「ライフプランセミナー」を民間会社が行っている結婚力アップ講座や自分の人生や結婚生活の未来を考える「未来デザインセミナー」に組み込んだ「若者ライフデザインセミナー」と体験型交流ツアーを実施し、地方自治体の結婚支援や地元定着率の向上に繋がるような方策について調査研究を行った。

〈モニター自治体として 3 団体を選定して実施〉

ア 熊本県 2 市(菊池市、山鹿市)

[ライフデザインセミナー]

開催日：平成 29 年 6 月 7 日(水)：都内

開催日：平成29年6月18日（日）：菊池市

[体験型交流ツアー]

開催日：平成29年8月5日（土）～6日（日）参加者数：39名

- イ 北海道ようてい・西いぶり広域連携会議 4市9町2村（蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、洞爺湖町、札幌市南区）

[ライフデザインセミナー]

開催日：平成29年7月19日（水）：都内

開催日：平成29年9月15日（金）：ニセコ町

平成29年9月16日（土）：室蘭市

[体験型交流ツアー]

開催日：平成29年9月23日（土）～24日（日）参加者数：26名

- ウ 和歌山県 1市3町（橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町）

[ライフデザインセミナー]

開催日：平成29年11月9日（木）：都内

開催日：平成29年11月22日（水）：かつらぎ町

平成29年11月23日（木）：橋本市

[体験型交流ツアー]

開催日：平成29年12月2日（土）～3日（日）参加者数：25名

2 ライフプランについてのガイドブック、情報誌等の作成

(1) 世代に合わせたガイドブックの改訂

地方公務員等がライフプランを作成する参考とするため、生活創造(30歳代)、生活充実(40歳代)、退職準備プログラム(50歳代)の3種類のガイドブック及びライフプラン支援プログラム(CD-ROM)の改訂版を制作し、地方団体及び共済組合に配布した。

また、国家公務員向けの「退職準備ガイドブック～豊かな人生設計に向けて～」を制作した。

(2) ライフプランガイドブックの作成

当協会の社会貢献事業の一環としてライフプランガイドブック(民間版)を制作し、地方団体と協働して地域おこし、地域づくりを行う商店・中小零細企業に勤務する者がライフプランを作成する際の参考とするため、全国商工会連合会の協力を得ながら各商工会を通じて配布した。

また、全国の公立図書館にも配布し、広く閲覧に供している。

(3) 健康づくりのためのガイドブック

シニアが健康で充実した生活をおくるために役立ててもらうため、健康増進策等を盛り込んだ「セルフ健康チェック～すこやかな毎日のライフへのプランをつくろう～」を増刷し、地方団体及び共済組合が開催するライフプランセミナー等で配布した。

(4) くらしを豊かにするハンドブックの作成等

公的年金制度をわかりやすく解説した「わかりやすい年金」を最新情報に基づいて改訂し、地方団体及び共済組合に配布するとともに、ライフプランセミナー共催団体の参加者に配布した。

また、平成29年度は新たにライフプラン情報誌「ALPS」を全国の商工会議所、商工会、公立図書館、公民館等に配布した。

3 視聴覚教材の提供

○ 視聴覚教材の提供

ライフプランに関する視聴覚教材として保管しているライフプランに関する視聴覚教材（DVD、ビデオテープ）について、ライフプランセミナー等を行う地方団体、共済組合及び地方団体と地域おこし、地域づくりを協働して行う団体に貸出しを行った。

4 普及啓発活動

(1) ライフプラン情報誌「ALPS」の発行

ライフプランに関する情報を幅広く提供するため、ライフプラン情報誌「ALPS」を年4回発行し、地方団体、共済組合及びライフプランセミナー参加者等に配布した。

(2) ホームページの運用及び協会パンフレットの作成

ア ホームページの運用

ホームページの内容の充実を図り、地方公務員等向けのライフプランに関する情報を幅広く提供するとともに、協会業務内容のディスクロージャーに活用した。

また、iDeCo（個人型確定拠出年金）について情報提供に努めた。

イ パンフレットの作成

協会パンフレットを作成し、各種セミナー等において幅広く配布しライフプランの普及啓発を行った。

5 出版物販売事業

以下の出版物について、希望者に販売した。

- ① 世代に合わせたガイドブック
- ② 国家公務員のためのガイドブック
- ③ ライフプランガイドブック
- ④ わかりやすい年金
- ⑤ 健康づくりのためのガイドブック
- ⑥ ライフプラン情報誌「ALPS」

6 福利厚生支援事業

福利厚生紹介支援事業として、地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱いにより保険料の割引が受けられる支援を推進するとともに、遺言信託や遺産整理業務を契約した場合の手数料割引等の特典や教育資金、マイカー購入資金、リフォーム資金等の臨時の支出が必要となった場合に、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて金利優遇等を受けられる紹介サービスを情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて行った。

(1) 遺言信託、遺産整理業務サービス等紹介事業

地方公務員等に対し、信託銀行、銀行等と提携し、遺言信託、遺産整理業務、資産承継信託を契約した場合に特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(2) 多目的ローン等紹介事業

地方公務員等に対し、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(3) 外貨宅配サービス紹介事業

銀行と提携し、主要な外国通貨や旅行小切手を、地方公務員等の自宅や勤務先に届ける外貨宅配サービスの紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(4) その他生活支援サービス紹介事業等

地方公務員、総務省職員並びにそれらの退職公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱い自動車保険等として保険料の割引が受けられるよう支援するなど、様々な福利厚生の充実策を講じ、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。